

広報やちよ Yachiyo

2024

2

No. 772



12月27日、中央公民館でとうふやたかはしの高橋真弘代表取締役を講師に迎え、豆腐づくり体験教室が行われました。
(関連記事9ページ)

主な内容

- ◎はたちのつどい開催・・・2～3ページ
- ◎議会だよりNo.192・・・14～21ページ
- ◎農業委員会だよりNo.133・・・22～23ページ



1月7日、中央公民館で「令和6年はたちのつどい」を開催しました。今年度、20歳を迎えたのは244人です。

式典で、野村町長は「厳しさをチャンスととらえ、たくましく成長し、自分という木にそれぞれが努力にふさわしい大輪の花を咲かせてください。皆さんの輝かしい未来と、今後の大いなる活躍を期待しています」と述べ、はたちのつどい実行委員長の田神滉大さんは、これまで支えてくれた方々への感謝とともに「これからさまざまに困難が待ち受けていると思います。そのような場面でも、互いに助け合い、自分を信じて明るい未来を切り開いていきます」とはたちの決意を述べました。

当日は、新春の暖かな日差しのもと、晴れ着に身を包んだ参加者が友人や恩師との再会を喜び合いました。

問い合わせ 生涯学習課生涯学習係 TEL 0296-48-0888





町県民税等の 申告相談

期間 2月16日(金)～3月15日(金)

場所 役場1階町民ホール

問 税務課住民税係(内線1530)



▲町での
申告相談案内

町会場で受け付けできない申告

以下の内容は、税務署またはパソコン・スマートフォンでの申告となります。

- 1 住宅借入金等特別控除の申告
- 2 住宅耐震改修特別控除の申告
- 3 配当所得の申告
- 4 分離課税(株式・不動産等の譲渡所得、先物取引にかかる雑所得、上場株式等の配当所得)の申告
※土地等の収用を受けた場合は町会場で申告可
- 5 日本国外に居住する親族の扶養控除等の申告
- 6 雑損控除・外国税額控除・損失繰越の申告
- 7 青色で確定申告を行う事業主の申告
- 8 確定申告書の控えに「税務署收受」の受付印を必要とする人
※直接税務署での確定申告をお願いします。
- 9 消費税・贈与税・相続税に該当する人の申告
- 10 亡くなった人の準確定申告

下館税務署確定申告会場



期間：2月16日(金)～3月15日(金)
※土日祝日を除く
※贈与税の申告受け付けは2月1日(木)～
時間：午前8時30分～午後4時(午前9時～相談開始)
※状況により、午後4時前に受け付けが終了する
場合あり
場所：茨城県筑西市丙116-16 筑西しもだて合同庁舎
Tel. 0296-24-2121

確定申告会場の入場には、当日配布または国税庁LINE公式アカウントから事前に取得した入場整理券が必要です。

パソコンやスマホで確定申告！

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、

- 自動計算で簡単に確定申告書を作成
- 24時間いつでも利用可能
- 源泉徴収票を撮影して内容を自動入力
(スマホ申告の場合)

など、便利な機能もあります。

作成した申告書は印刷して税務署へ郵送するか、e-TAXで送信して提出してください。詳しくは、下記二次元コードの国税庁ホームページをご覧ください。



▲ 国税庁ホームページ
確定申告特集



広告

春爛漫と豪華絢爛！

東京・目黒川の桜並木と目黒雅叙園・百段階段

約4kmにわたり桜並木が広がる都内有数の桜の名所「目黒川の桜並木」
「百段階段」など歴史的建造物と華やかな芸術品に触れられる「ホテル雅叙園東京」
2023年1月末に全面開業した羽田空港に直結した複合施設「羽田エアポートガーデン」

旅行代金(おひとり様) 出発日:3月24日(土)・15,000円(税込)

【貸切バス代・昼食代・百段階段見学料を含む】

※ 自社バス(サワキ観光バス)バスガイド同行・最少催行人員25名

コース

八千代町8:00発～羽田エアポートガーデン～目黒・ホテル雅叙園東京(昼食・見学)・桜並木(散策)～八千代19:15頃着



お申し込み・お問い合わせ
電話受付:平日9:00～18:00

茨城県知事登録旅行業 第2-314

サワキ観光株式会社

茨城県結城郡八千代町菅谷502番地1

TEL 0296-48-2311

E-mail sawaki-k@swk-g.co.jp

URL swk-g.co.jp



詳細はこちら

受章おめでとうございます

令和5年叙勲・褒章



元 三和保育園主任保育士
土屋 ふき さん (栗野)

昭和45年から令和4年までの52年間にわたり、三和保育園で保育士として地域の児童福祉の発展に貢献されました。



現 町消防団団長
沢木 清司 さん (高野)

昭和63年に消防団に入団し、消防団活動や町の防火防災活動に尽力され、現在も消防団長として地域の安全・安心のために活動しています。



元 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防監
横田 邦夫 さん (佐野西)

昭和44年から平成18年までの37年にわたり、消防官として著しく危険性の高い業務に精励し、消防力の強化・充実に尽力されました。

令和6年八千代町新春賀詞交歓会を開催



鏡開きをする皆さん

1月7日、ピ・アーンジュ YUKIYA で町、町商工会（諏訪善作会長）、常総ひかり農業協同組合（堤隆代表理事組合長）共催の令和6年八千代町新春賀詞交歓会が開催されました。当日は、町関係者や国会議員、県議会議員など210人が参加。式典では、栄典者のお祝いとして令和5年叙勲・褒章受章者に野村町長から記念品が授与されたほか、鏡開き、万歳三唱なども行われ、町のさらなる発展を祈願しました。



獅子舞パフォーマンス



万歳三唱

問い合わせ 秘書課政策秘書係 (内線3510)

広告

セナミ学院
東進系予備校 東進中学NET Lepton

下館校 筑西市乙924 ☎0296-25-0001
下妻校 下妻市小野子町1-66 ☎0296-43-2000
結城校 結城市下り松3-2-4 ☎0296-48-6828

お問い合わせ・お申込みは
ホームページのメールフォームまたは
お電話にてご連絡ください。
<https://www.senami.co.jp/>

学びの冒険、今ここから **新学期説明会**

2/4 (日)	2/11 (日・祝)	2/18 (日)
下館校 14:30~16:30 下妻校 18:00~20:00 結城校 11:00~13:00	下館校 18:00~20:00 下妻校 14:30~16:30 結城校 11:00~13:00	下館校 14:30~16:30 下妻校 18:00~20:00 結城校 11:00~13:00

新学期3/1(金)START!

2023年度 公立中高一貫校合格実績

下館一高 下妻一高
附属中 附属中

定員40名 **22**名 定員40名 **21**名

2023年度 高校合格実績

水戸一高 **2**名 下妻一高 **50**名
竹園高校 **2**名 下館一高 **39**名
栃木高校 **1**名 一高 **39**名



消防関係者表彰 (敬称略)

【茨城県知事表彰】

○茨城県消防ポンプ操法競技大会中央大会
ポンプ車操法の部 第3位
八千代町消防団第7分団

○永年勤続功労章 (勤続30年)
下妻消防署八千代分署消防司令長 関 宏義

【八千代町長表彰】

○優良団員

第1分団部長	生 井 孝 治
第2分団分団長	大久保 一 幸
第4分団分団長	青 木 裕 哉
第5分団部長	松 田 光 正
第6分団団員	古 沢 余始民
第7分団部長	澤 木 宏 至

○優良分団

八千代町消防団第7分団

○茨城県消防ポンプ操法競技大会中央大会出場における優良団員

第7分団部長	上 野 赳 男
第7分団団員	霜 田 裕 祐
第7分団団員	大久保 龍 輝
第7分団団員	山 口 和 人
第7分団団員	沢 木 健 太
第7分団班長	小 菅 正 人

○20年無火災行政区

中野行政区

○防火運動推進指導者

さわきこども園	清 水 比 奈
さわきこども園	赤 城 文 郁

【団長表彰】

○優良団員

第1分団班長	生 井 亮 宇
第1分団団員	生 井 透
第3分団班長	西 村 直 樹
第4分団班長	伊佐間 英 樹
第4分団班長	松 井 健 太
第5分団班長	柴久喜 亮 一
第5分団班長	増 山 慎 一
第6分団班長	太 田 良 明
第6分団団員	古 沢 芳 弘



令和6年 八千代町消防出初式を開催

1月13日、役場庁庭や中央公民館で令和6年八千代町消防出初式を開催しました。町消防団員や茨城西南広域消防八千代分署員が一堂に会し、人員・姿勢・服装の点検後に幼年消防隊によるパレード、分列行進、消防ポンプ車による放水試験を行いました。

その後の式典では消防活動に貢献した方が表彰され、沢木清司町消防団長は「町民の生命・財産を守り、災害の被害を最小限に抑えられるよう、安全・安心な地域づくりのために尽力してまいります」と述べ、地域防災への決意を新たにしました。



人員・姿勢・服装の点検



幼年消防隊のパレード



分列行進



放水試験



表彰伝達・授与



沢木団長による答辞

問い合わせ 消防交通課消防防災係 (内線3310)

広告

日野自動車 古河工場 期間従業員大募集!!

しっかり稼げて誇れる仕事が、ここにあります。



《ご予約・お問い合わせ》
日野自動車採用センター
☎0120-541-376

平日 9:00~19:00 土・祝 9:00~17:00
WEB <https://www.hino-works.info>

詳細はコチラ!>>>



スポーツ大会の結果 (敬称略)

■第83回八千代町グラウンド・ゴルフ定期大会

〔と き〕 11月21日(火)
〔と ころ〕 町民公園
〔主 催〕 八千代町スポーツ協会
〔主な結果〕

男子の部

優 勝 内海昌司 (健友会)
準優勝 齊藤悦雄 (さくら)
第3位 山口利夫 (若)
第4位 生井信夫 (若)
第5位 中村富夫 (さくら)

女子の部

優 勝 野中春江 (T G G)
準優勝 鈴木きみい (T G G)
第3位 小竹政子 (T G G)
第4位 佐藤久子 (T G G)
第5位 山崎玉枝 (T G G)



左から関教育長、坂入校長、相沢会長

12月22日、町歌謡愛好会(相沢俊一会長)が児童生徒のために役立ててほしいと7万円を寄付しました。これは、同会が12月3日に開催したカラオケ大会「演歌の花道」で来場者や出演者から寄せられたもので、町内小中学校を代表して寄付金を受け取った町校長会会長の坂入俊夫校長(安静小)は「子どもたちのために有効に活用します」とお礼の言葉を述べました。

町歌謡愛好会が町内小中学校にチャリティ募金を寄付



広告

親同士のお見合い交流会

同じ想いを持つ親御様同士の「お見合い交流会」です

日時: 3月24日(日) 14:00~

対象: 未婚のお子様を持つ親御様 (女性30~40歳 男性35~45歳)

参加費: お1人 3,000円 (税込) ご夫婦でも同額です

場所: つくば国際会議場 3階 小会議室303

お気軽にご連絡ください

主催: 結婚相談所ムスベル

☎029-869-9128

広告

相続・遺言

初回相談無料

平日9時~18時で実施

- 土日祝日や早朝夜間でも事前相談により対応可能です

会場: 結城郡八千代町菅谷 1178-1
担当: 司法書士・行政書士 太田亮介
☎0296-48-9107
完全予約制につき、事前にご連絡ください

八千代町 相続 検索
<http://www.ohta-office.jp/>

常陽銀行さん 八千代町役場
★ 県信さん
県道20号線 県道137号線
● 八千代郵便局さん

広告

広告募集

広報やちよに広告を掲載しませんか?

■掲載料金

1 枠 縦 45.5mm × 横 175mm 1 回 10,000 円
1/2 枠 縦 45.5mm × 横 85mm 1 回 5,000 円

■申し込み・問い合わせ
秘書課広報PR係
電話 0296-48-1111 (内線 3530)



無料法律相談会を開催します

※初回限定・予約制

2/17(土)10:00~16:00

※事情によりお受けできない場合がございます。

ご予約はお電話・相談予約フォーム・LINEにて受け付けております

☎0296-30-5600

電話受付時間: 平日 9:00 ~ 17:30

つくばね法律事務所

茨城県下妻市大園木 2839-1 大建ビル 2 階
【国道 294 号線 バイパス沿い・やすらぎの里しもつま隣り】

相談予約フォーム LINE 友だち追加

茨城県弁護士会所属: 関 健太郎・門井 節夫・高 中 学・飯塚 夏樹・山本 大介



iPhone 版



Android 版

食糧支援で地域を支える

J A常総ひかりが町社協にお米を寄贈



野村会長にお米を手渡す堤組合長（右）
 11月30日、JA常総ひかり（堤隆代表理事組合長）が町社会福祉協議会（野村勇会長）に、住民生活応援物品としてお米160袋（1袋2kg）を寄贈しました。これは、JA共済が取り組んでいる地域貢献活動の一環で、寄贈されたお米は町内のひとり親世帯に配布されました。

サッカーで国際交流

町国際交流スポーツ大会を開催

12月2日、体育センターで町国際交流スポーツ大会を開催しました。これは、スポーツを通じて外国人と日本人が交流を深めることを目的としており、今回で2回目となります。当日は、町や近隣の地域から8チームが参加して6人対6人のミニサッカーの試合が行われ、大いに盛り上がりました。



参加した皆さん

国民健康保険の運営に尽力

国保運営協議会委員が功労者表彰



県知事褒賞を受けた大久保さん（左）と宮本さん（右）
 茨城県国民健康保険関係功労者表彰が行われ、宮本直志さん（天王木番田）と大久保静さん（高野）が茨城県知事褒賞、加藤徹さん（高崎）が茨城県国民健康保険団体連合会理事長褒賞で表彰されました。この表彰は、国民健康保険運営協議会委員を長年務めた功績を称えるものです。

会社の役割と仕組みを学ぶ

西小で体験型学習プログラムを実施

12月6日、西豊田小学校（沢木滋校長）で日本証券業協会による体験型学習プログラム「チャレンジ！おかしの株式会社」が実施されました。これは、会社の運営を体験しながら株式会社としての仕組みやお金の流れを学習するもので、6年生の児童たちが新商品のお菓子を売り出すまでの体験をしました。



新商品について話し合う児童たち

食を通じた文化交流

町内小中学校の給食に台湾メニューが登場



西豊田小学校4年生の給食の様子
 12月6日、「世界の料理・台湾メニュー」として町内小中学校の給食に台湾バナナが登場しました。これは台湾産の果物を学校給食に提供することで食を通じた文化交流を図ることを目的としており、児童たちは「いつも食べているバナナより甘い」「甘くておいしい」と話していました。

手作りで新年にそなえる

西豊田コミ協でしめ縄作り

12月9日、西豊田地区コミュニティ推進協議会産業振興部会（鈴木一男部長）がしめ縄作り講習会を実施しました。当日参加した21人は、慣れない作業にとまどいながらもわらの束をねじって編み、しめ縄を完成させました。参加者たちは「手作りしたという達成感がいい」と笑顔で話していました。



しめ縄作りの様子

犯罪・非行のない地域づくりのために

「社会を明るくする運動」作文コンテスト



12月13日、町社会を明るくする運動推進委員会（大柳浩一会長）による作文コンテストの表彰式が行われました。応募総数193作品の中から渡邊琥珀さん（西豊田小6年）の「言葉の光」と中荳慧さん（東中3年）の「地域の協力」が会長賞を受賞し、表彰状が手渡されました。

住みやすいまちづくりを考える

中学生が未来構想プレゼン発表会

12月20日、中学生による八千代町未来構想プレゼン発表会が行われました。これは町内中学校の3年生の生徒たちが考えたもので、当日は八千代第一中学校と東中学校の生徒会役員が代表してプレゼンを行い、大学やスポーツチームの誘致、農業を生かした取り組みなどが提案されました。



プレゼン後の参加者の皆さん

クリスマスを楽しく過ごそう

町内各所でクリスマスイベントを開催

12月16日、町農村環境改善センターで町国際交流 YIFA（ワイファ）が中心となり国際交流クリスマス会を開催し、外国人は日本語で日本人は日本語以外で話す「スピーチチャレンジ」やビンゴ大会などが行われました。17日は、町立図書館で映画、マジック絵本作りやスライム作りなどの体験ブース、手作りパンの販売などを楽しむクリスマス会に、たくさんの子どもたちが訪れました。21日には、認知症カフェ「カフェフィオーレ」で参加者とボランティアの皆さんが踊りや歌、ダンスを楽しむクリスマス会が開催され、サンタクロースに扮したボランティアの方からの幸せのプレゼントに参加者たちは笑顔を見せていました。



国際交流クリスマス会の様子



カフェフィオーレ（左）と図書館（右）でのイベント

地域スポーツの普及発展に尽力

町スポーツ推進委員会が表彰



12月22日、公益社団法人全国スポーツ推進委員会連合から優良団体として表彰された町スポーツ推進委員会（福島信夫委員長）への表彰状伝達が行われました。表彰状を受け取った福島委員長は「立派な表彰を受け、うれしく思います。今後もさまざまな活動を続けていきます」と述べました。

農産物の加工を体験

豆腐づくり体験教室を実施

12月27日、町内の小学1～3年生とその保護者を対象とした豆腐づくり体験教室を実施しました。水につけておいた大豆をペースト状にして絞り、木綿豆腐を作りあげた参加者たちは「味付けをしなくても美味しく味があっておいしい」と話していました。



ペースト状の大豆を絞る参加者たち

大好きな人

あい ざわ り な さん (川西小6年)
相 沢 里 奈
きめ え 江 さん (祖母)
絹 江



「もつと野菜を食べないとだめだ」とか、ちよつとるさいと思つこともあるけれど、私はそんなおばあちゃんが大好きです。

私のおばあちゃんは、80歳ですが、よく動かし、声も大きいし、すごく元気です。普段は、家の前にある畑でじやがいも、ニンジン、白菜など家で食べる野菜を作ってくれています。

おばあちゃんは毎朝、「見守り隊」として、通学班と一緒に学校について来てくれるし、雨が降つた日には、お迎えにも来てくれます。お母さんが会社の帰りが遅い時は、夕ご飯の準備をしてくれたりするし、私の大好きなイチゴを買つて来てくれたりもします。

大好きなおばあちゃん

やら

冬木立衣落して風に立つ
山路来てなほ深閑と冬木立

塩本 田村 みつる

松本 野口 まさ子

試歩の道冠雪の富士拝しけり
小屋 倉持 幸子

薬の命漲る広田かな
久下田 川村 エイ子

文

立冬や心無にして手術室

新井 片野 みさを

芸落語会跳ねて師走の人の波

大里 山中 康雄

残照に切絵のごとく冬木立

菅谷 照内 美代子

俳句——八千代文芸俳句会選

よ

北風が西風なりし我が街に
いまだ来ぬかや河津の便り

芦ヶ谷 須澤 哲郎

青い点暗闇光るステレオが
ピアノ奏でて起床促す

太田 山口 正明

世界中貧と富の差が広がるよ

日本の円とアメリカのドル
塩本 小倉 俊雄

クリスマス赤コート着てカラオケに
サンタ婆は「北の宿から」

大戸新田 山本 好子

短歌

さらさらと水音流る冬木立

下妻市 神保 健雄

笑顔がいいね!



とってもやんちゃな陽太郎くん。大好きなお兄ちゃんのマネをしているいろいろなようになったね! これからもすくすく育ってね! 3年前のお兄ちゃんと同じポーズで!

たかの ようたろう ちゃん
高野 陽太郎
令和4年12月27日生まれ
(仁江戸東)

父 淳平さん
母 祐子さん

笑顔がいいね! 写真募集

お子様の成長の記録を、広報やちよに掲載してみませんか? 掲載希望の際は、右下の二次元コードを読み取り、応募フォームに氏名等を入力後、画像を1枚添付して送信してください。ご応募、お待ちしております。

対象年齢 生後1歳~3歳くらいまで
掲載月 決まり次第、お電話等でお知らせします。
申込締切 毎月5日頃
※翌月以降の広報紙に掲載



問い合わせ
秘書課広報PR係 (内線3530)

地域おこし協力隊活動レポート～その4～



地域おこし協力隊員(果樹振興プロジェクト)
あらき かずや
荒木 一哉さん
令和4年10月1日着任

八千代町に来てまず思ったのは、外国人の多さです。

自分は、農業をしているとは思えないほど活動時間が夜型なので夜によく買い物に行きますが、体感で8割ぐらい外国の方を見かける気がします。農業の町ならではなのかなと思いました。車があれば生活するのに不便なことはとくになく、どこに行くのにも丁度いいぐらいの近さがあるので、以前住んでいた埼玉よりも便利だと感じています。

私は、飲食業や建設業に携わっていたので、八千代町に来るまでは農業をやりたいという思いはあっても、どんな事をするのか全く分からない状況で移住をしてきました。

梨のことを学ぶというよりも、「農業とは」というところからのスタートでした。物の名前やハサミの使い方に至るまで全く知らなかったので、教えてくださった農家さんには相当な苦勞をかけたかと思います。本当に多くのことを教えて貰い、大変感謝しています。

1年間の研修を経て今は同じ協力隊員3名と共に畑を借り、実際に1から梨を作るということをしています。分からないこともまだ多く、毎日ああでもないこうでもないと言っていますが、楽しく充実した日々を送れています。

町長コラム vol. 40



子どもたちが地域の伝統行事に触れ、親しむ機会の創出について

まず、元日の能登半島地震および翌日の航空機接触事故で亡くなられた方のご冥福を、ご家族の方にお悔やみを、そして、被災者の皆さまにお見舞いを申し上げます。

町としても、義援金の取りまとめをはじめ、被災地への職員派遣のほか、被災地復興に向けて、息の長い支援を続けてまいりたいと考えています。

さて、町内において伝統行事の「どんど焼き」が実施されました。どんど焼きは、しめ縄や正月飾りなどをお焚き上げる火祭り行事で、参加者には、ご利益があると言えられています。どんど焼きの煙や火の粉にあたり無病息災や家内安全が叶うと言われ、同時に新しい年の幸せを祈願する行事でもあります。

竹のやぐらに火を灯すと、火は一気に5メートルを超す火柱になって天に届くような様相となり、寒さも忘れ見入ってしまいました。生竹が「ボン、バーン」と破裂するたびにびっくりしましたが、火柱を囲みながら、集まった大勢の方々が色々な話題を話し合う姿が、仄々とし実に印象的でした。その中に数名の子どもたちの参加がありました。

「どんど焼き」「夏祭り」などのように地域の魅力

のひとつとして、受け継がれている伝統行事に子どもたちが触れ親しむことは、世代を超えた交流が生まれ、感性を磨き、自分が生まれ育った地域への愛着や思いの醸成の形成につながり地域の活力向上が図られるものと考えます。

また、伝統行事の次世代への継承と世代や地域を超えた交流、地域の愛着とふるさと回帰を図ることは、移住・定住を進めるうえで大変重要なことであると捉えることができます。子どもと地域、子どもと若者、子どもと働く世代、子どもと高齢者との「つながり」。まさに、子育て支援の一つと考えます。

伝統行事継続のために、後継者育成を第一の目標とし、練習場所・発表の場の確保、財源対策を支援する必要があることから、「伝統行事」を推進するための組織強化が必要であると強く感じました。

現在、多くの方が口々に「子どもたちの参加」を訴えております。私としましては、経験と技術のある方に主人公になっていただき実現に向けた検討を行い、運営委員会、実行委員会の皆さまや地域の皆さまと連携を図りながら、子どもたちが地域の伝統行事に触れ、親しむ機会の創出を図りたいと思っております。

お知らせ

働くことの悩み無料相談会

日時 2月15日(木) 午後2時～4時
場所 中央公民館1階会議室
対象者 就職の悩みがある15歳から49歳までの人または保護者・関係者
申込期限 2月14日(水) 午後4時

いばらき県西若者サポートステーション

TEL 0296・54・6012

こころの健康相談

日時 2月16日(金) 午後1時30分～4時30分
場所 保健センター
相談料 無料
申込方法 前日までに電話で予約(完全予約制)
問 保健センター
TEL 0296・48・1955

自動車税減免申請の出張窓口開設

茨城県では、身体障害者手帳等の交付を受けている方で、一定の要件を満たす場合には、障がいがある方のため

に使用する自動車の自動車税(種別割および環境性能割)を減免する制度を設けています。減免申請は、管轄の県税事務所で年間を通じて受け付けていますが、次の日程で出張窓口を設置します。ぜひご利用ください。
日時 2月27日(火) 午前10時～正午
場所 役場1階町民ホール

※新車、中古車新規登録に係る減免や自動車税(環境性能割)の減免については、登録日から30日以内に管轄の水戸または土浦県税事務所自動車税分室でお願いします。
※減免の要件により、必要書類が異なります。詳しくは、左記二次元コードの茨城県総務部税務課のホームページまたは筑西県税事務所までお問い合わせください。

○自動車税について
問 茨城県筑西県税事務所
TEL 0296・24・9190
○軽自動車税について
問 町税務課資産税係
(内線1520)



2月の納税等

国民健康保険税(第8期)
後期高齢者医療保険料(第8期)
介護保険料(第6期)
納期限は2月29日(木)です

問 国保年金課 (内線 1220)
(内線 1210)
福祉介護課 (内線 1320)

募 集

地域公共交通計画パブリックコメントを募集

町では、八千代町地域公共交通計画の策定を進めるにあたり、皆さまからの意見を募集します。
募集期間 2月21日(水)～29日(木)

閲覧場所 町ホームページおよびまちづくり推進課窓口
※意見の提出方法など、詳しくは町ホームページをご覧ください。
なるか、担当係にお問い合わせください。

問 まちづくり推進課企画係
(内線3411)

八千代町スポーツフェスティバル2024

競技ごとにブースを設け、さまざまなスポーツが体験できるイベントを開催します。全競技を体験すると景品がもらえるスタンプラリーのほか、栄養学を学べる試食コーナー、町スポーツ少年団の活動内容を掲示するコーナーもあります。ぜひご参加ください。

日時 3月2日(土) 午前10時～正午
場所 総合体育館
対象者 町内在住・在学の小学1～5年生
※既に町スポーツ少年団に加入している方も参加できます。
種目 野球、サッカー、バレーボール、ミニバスケットボール、柔道、剣道、空手
参加費 無料

持ち物 動きやすい服、屋内シューズ、タオル、着替え、飲み物
※事前申し込みは不要です。



問い合わせ 総合体育館 TEL 0296-48-2469

防災行政無線を用いた情報伝達試験を実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え情報伝達試験を行います。この試験は全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いたもので、八千代町以外の地域でもさまざまな手段で試験が行われます。

日時 2月9日(金) 午前11時ごろ
伝達手段 防災行政無線
※町内に設置してある防災行政無線から一斉に放送されます。
放送内容 上りチャイム音
「これは、Jアラートのテストです。」
「こちらは、防災八千代です。」
下りチャイム音

※Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時に伝えるシステムです。

問い合わせ 消防交通課消防防災係 (内線3310)

令和6年度 会計年度任用職員を募集します

任用期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日 ※職種により、期間が短いものがあります。
勤務形態 パートタイム **募集職種** 事務補助職、補助員、労務職、専門職
選考方法 書類審査および面接 **申込期限** 2月22日(木)
申込方法 事前に電話連絡の上、会計年度任用職員申込書を町ホームページからダウンロードし、担当課へ提出
 (障がいのある方は、手帳の写しを添付) ※書類提出時に、簡単な面接を行います。
受付時間 午前8時30分～午後5時15分 ※土日祝日を除く
 ※社会保険、雇用保険の加入は雇用形態により異なります。

【募集内容】

職名 ※資格等	任用 人数	業務内容	勤務場所	勤務日 勤務時間	賃金等	担当課等 連絡先	
外国人相談員 ※英語等外国語での 会話ができる人	1人	外国人相談業務、窓口業務、電話 応対、行政文書の翻訳業務	秘書課 (庁舎3階)	週2日 午前8時30分～午後5時のう ち7時間	時給 1,338円以上	秘書課 48-1664	
事務補助員	3人	窓口業務、マイナンバーカード受付 業務、電話応対、資料整理	戸籍住民課 (庁舎1階)	月～金のうち週3日または4日 午前8時30分～午後5時のうち7時間	時給 996円以上	戸籍住民課 49-3940	
	1人	窓口業務、パソコン入力、電話応対、 資料整理	国保年金課 (庁舎1階)	月～金 午前8時30分～午後5時のう ち7時間		国保年金課 49-6314	
	1人		健康増進課 (保健センター)	月～金のうち週4日 午前8時30分～午後5時のうち6時間		健康増進課 48-1955	
	1人		こども家庭課 (保健センター)			こども家庭課 (保健センター) 48-1955	
	2人		税金等収納事務および公金等日計 処理、電話応対、資料整理	会計課 (庁舎1階)		月～金のうち週2日または4日 午前8時30分～午後5時のうち7時間	会計課 49-3946
	1人	窓口業務、パソコン入力、電話応対、 資料整理	農業委員会事務局 (庁舎2階)	月～金のうち週4日 午前8時30分～午後5時のうち6時間		農業委員会事務局 49-3948	
	1人	農地関係業務、窓口業務、パソコ ン入力、電話応対、資料整理		月～金 午前8時30分～午後5時のう ち7時間		農政課 49-3819	
	1人	農地中間管理事業関係業務、窓口業務、 パソコン入力、電話応対、資料整理		月～金のうち土日を含む週5日 午前8時30分～午後6時15分のうち7時間		産業振興課 (庁舎2階)	産業振興課 49-3943
	2人	ふるさと納税関係業務、電話応対、 窓口業務、パソコン入力、資料整理				上下水道課 (浄水場内)	上下水道係 48-2037
	1人	窓口業務、パソコン入力、電話応対、 資料整理		生涯学習課 (図書館)		月～金のうち週4日 午前8時30分～午後5時のうち7時間	下水道係 48-2238
	1人	パソコン入力、電話応対、カウンター 業務、資料整理				火～日のうち土日を含む週3日 午前8時30分～午後6時15分のうち7時間45分	生涯学習課 (図書館) 48-4646
	1人	カウンター業務、書架整理、資料 修理				月5日 午前8時30分～午後6時15分のうち7時間45分	生涯学習課 (公民館) 48-0887
	2人					週3日 午前8時30分～午後5時のうち6時間	学校教育課 (庁舎3階)
	1人	窓口業務、パソコン入力、電話応 対、資料整理、相談業務		月～金のうち週4日 午前8時30分～午後5時のうち7時間		学校教育課 48-1519	
	1人	学校施設管理業務、窓口業務、パ ソコン入力、電話応対、資料整理		月～金のうち週2日または3日 5時間		時給 1,023円以上	学校教育課 48-1519
14人	学校生活において支援を必要とす る児童生徒の支援	町内小中学校					
外国人籍児童生活支援員 ※資格保持者は 優遇措置あり	1人	日本語での学習・生活が困難な児 童の支援	町内小学校				
学校用務員	7人	学校長の指示に従う労務作業	町内小中学校	時給 980円以上	給食センター 48-1149		
事務補助員	1人	窓口業務、パソコン入力、電話応対、 資料整理	給食センター	時給 996円以上			
介護支援専門員 ※介護支援専門員資 格保持者	1人	介護予防ケアマネジメント関係業務、 サービス事業所等との連絡調整	福祉介護課 (庁舎1階)	月～金 午前8時30分～午後5時のうち7時間	時給 1,278円以上	福祉介護課 49-3941	
事務補助員(障がい者) ※障害者手帳の交付 を受けている人	4人	パソコン入力、電話応対、資料整理	要相談	週3日または5日 午前8時30分～午後5時15 分のうち6時間または7時間	時給 996円以上	総務課 49-6311	

※任用人数は、見込みのため変更になる場合があります。
 ※地方公務員法第16条の欠格条項に該当する方は応募できません。 **問い合わせ 総務課人事給与係(内線3210)**

議会だより

12月定例会

■発行／八千代町議会

No.192

■編集／議会だより編集委員会

議長に 上野 政男 氏、副議長に 安田 忠司 氏が就任

令和5年第4回定例会は、12月13日から20日までの8日間の日程で開催されました。この定例会では、議長、副議長選挙や常任委員会委員の選任などが行われたほか、町執行部から補正予算をはじめ、条例改正など14議案が提案され、審議の結果、全ての議案を原案のとおり可決しました。一般質問は12月18日と19日に行われ、10人の議員が登壇し、町の方針をたしました。

議長・副議長 就任のご挨拶



議長
上野 政男

町民の皆さまには、町議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。



副議長
安田 忠司

私たちは、このたび、議員各位のご推挙を賜り、第28代八千代町議会議長並びに副議長に就任いたしました。伝統ある八千代町議会の栄えある役職に就任させていだいたことは大変光栄であるとともに、身の引き締まる思い

とともに、その使命と職責の重さを痛感し、しております。

私たちの生活に多大な影響を及ぼしてきた新型コロナウイルス感染症も2類から5類へと移行し、町民の皆さまもかつての日常生活を徐々に取り戻していくものと思っております。八千代町では、少子高齢化の進行に伴い、子育て支援や高齢者対策、医療、福祉、介護や産業の振興、災害対策などさまざまな課題を抱えています。

二元代表制の一翼を担う八千代町議会といたしましても、行政への監視機能を果たし、公正・公平な議会運営に努めるとともに、町民の皆様の負託に応えるため、町政の充実と発展、住民福祉の向上に向けて、誠心誠意取り組み所存です。

今後とも、町議会に対する町民の皆さまのお力添えをお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

可決した議案内容

● 議員提出議案

◇ 議会議員定数調査特別委員会の設置
議会議員定数の見直しを図るために設置するものです。

また、委員長に水垣正弘議員、副委員長に谷中理矩議員が選出されました。

● 専決処分

◇ 一般会計補正予算(第7号)
歳入歳出をそれぞれ1100万円増額し、予算総額を94億2560万6千円としたものです。

● 人事

◇ 公平委員会委員の選任同意
現委員が12月31日をもって任期満了となるため、左記の方を新たに選任することに同意しました。

大出豊さん(西大山)

◇ 監査委員の選任同意

現委員が12月10日をもって任期満了となるため、左記の方を新たに選任することに同意しました。

宮本直志さん(天王木番田)

● 条例

◇ 下水道事業の設置等に関する条例
公共下水道事業及び農業集

落排水事業の公営企業会計への移行を図るため、条例を制定するものです。

◇ 印鑑条例の一部改正

電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律の改正に伴い、利用者証明電子証明書に移動端末設備利用者証明用電子証明書が新設されたため、条例内の文言を整理するものです。



◇職員への給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づき、次のとおり改正するものです。

・令和5年4月分から適用

給料表の改定（官民格差

0.96%改善のため若年層

に重点を置いて改定）

・令和5年12月分から適用

期末手当及び勤勉手当の

支給月数の改定（それぞれ

0.05月分引上げ）

◇特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づく一般職

の給与条例改定に準じて、次

のとおり改正するものです。

・令和5年12月分から適用

期末手当の支給月数の改

定（0.1月分引上げ）

◇国民健康保険税条例の一部改正

全世代対応型の持続可能な

社会保障制度を構築するため

の健康保険法等の改正に伴

い、出産する被保険者の国民

健康保険税の所得割額及び均

等割額を一定期間免除するよ

う改正するものです。

● 予算

◇一般会計補正予算(第8号)

歳入歳出をそれぞれ5億3

948万7千円増額し、予算

総額を99億6509万3千円

とするものです。

歳出の主な内容は、ふるさ

と納税推進事業費を含む総務

管理費2億3744万4千

円、電力・ガス・食料品

等価格高騰緊急支援給付

事業費を含む社会福祉費

1億8874万6千円、農業

団体等支援事業費を含む農業

費9950万円を増額するも

のです。

◇国民健康保険特別会計補正

予算(第1号)

歳入歳出をそれぞれ179

万8千円増額し、予算総額を

30億7971万1千円とする

ものです。

◇八千代中央土地区画整理事

業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出をそれぞれ459

万4千円増額し、予算総額を

1億5563万1千円とする

ものです。

◇農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出をそれぞれ256

万2千円増額し、予算総額を

3億133万1千円とするも

のです。

◇一般会計補正予算(第9号)

歳入歳出をそれぞれ464

6万9千円増額し、予算総額

を100億1156万2千円

とするものです。

歳出の内容は、高校生等生

活応援事業費により総務管理

費1229万5千円、化学肥

料削減支援事業費を含む農業

費2391万2千円、新1年

生スタートアップ事業費によ

り教育総務費1026万2千

円を増額するものです。

● 契約

◇5. 農地耕作条件改善事業

若地区農地整備工事請負変更

契約

工事内容の変更に伴い契約

金額が5000万円以上とな

るため、議会の議決を求める

ものです。

第1回臨時会

令和6年第1回臨時会は1月5日に開催されました。この臨時会では、補正予算1議案が提案され、原案のとおり可決しました。

● 予算

◇一般会計補正予算(第10号)

歳入歳出をそれぞれ4億5

892万1千円増額し、予算

総額を104億7048万3

千円とするものです。

歳出の内容は、ふるさと納

税推進事業費により総務管理

費2億8951万6千円、低

所得者支援及び定額減税補足

給付金給付費により社会福祉

費8250万円、農業団体等

支援事業費により農業費86

90万5千円を増額するも

です。



令和5年12月(第4回)定例会 議案 審議結果

賛否の分かれた議案

○ 賛成 × 反対 欠 欠席 一議長は採決に加わらない。

議案名	赤荻 妙子	赤塚 千夏	榎本 哲朗	吉田 安夫	谷中 理矩	安田 忠司	増田 光利	大里 岳史	生井 和巳	大久保 武	水垣 正弘	宮本 直志	大久保 敏夫	上野 政男	審議結果
八千代町印鑑条例の一部を改正する条例	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一	原案可決

安静地区の雹による被害について



議員 武 保 久

去る10月25日、今まで経験したことのないような雹が安静地区で発生し、白菜、レタス、キャベツなどの農作物に甚大な被害を及ぼしました。農家の方々からは、猛暑、水不足、資材の高騰などで大変苦しい思いをして生産した農作物が、出荷直前で被害に遭い、とてもがっかりしているとの話を多く聞きました。町の対応を伺います。

産業建設部長 町としては近年頻発している自然災害などのリスクへの備えとして、農業経営収入保険制度加入促進支援事業を実施しています。内容としては、保険料の2分の1、上限5万円の補助を行っています。令和4年度

では、106名の加入者に対し、524万円の支援を実施しました。令和5年度においても699万円の予算を計上し、収入保険の加入促進のチラシについても各行政区へ回覧しています。これらの収入保険は、全ての農産物を対象に、自然災害をはじめとする農業者の経営努力では避けられないさまざまなリスクによる収入減少を補填するものです。なお、今回の降雹被害においても収入保険に加入している方々については、救済の対象となっています。今後においても、収入保険の加入を促進し、農業者の経営安定化につなげていければと考えています。

町長 茨城県内に、独自に農作物の被害に対して支援を行っているところは確認できませんでしたが、八千代町は総生産額250億を超える農業の町ですので、

小中学校の教員の再任用について



議員 榎本 哲朗

昨年、教員を目指す人が少なくなっているという話を耳にします。定年退職した教員が再任用で教鞭をとられています。また、再任用の教員が担任を持つこともあると聞き

町独自で見舞金制度というものを作れないかと考えています。制度を作るには、法的根拠、他産業との均衡した考え方など、さまざまな課題があります。現在、担当者に全国まで枠を広げて事例研究をするように、指示を出しています。



ます。60歳代で低学年の子どもたちを相手にするのは体力的に大変厳しいと話していました。現状をお聞きします。

教育長 再任用は勤務形態により、勤務内容が決まっています。担任ができるのは、フルタイム勤務の教員です。勤務形態は、本人の希望を最優先に決定しています。

今後、勤務意欲のある再任用の方々に広く求めていきたいと考えています。

小中学校では、特別支援学級を利用される生徒がいます。担当する教員はどのように決めているのでしょうか。また、特別支援学級の生徒の保護者からは、担任の教員の指導や授業内容について、評判の良い声が多数を占めています。しかしながら、学校全体としての取組に不満があるといった声も聞こえてきました。八千代町の特別支援学級

に対しての取組について伺います。

教育部長 特別支援学級の担任は、校長が、特別支援学校教諭免許状を所持、または取得中の教員を優先して充てています。

町の指導としては、県教育委員会と町教育委員会の共催で毎年実施される特別支援教育集合指導管理職研修や、町教育研究会特別支援教育研究部による研修、県における管理職研修の中で特別支援教育についての指導をしています。さらに、翌年度の特別支援学級の在籍の適否を検討するための教育支援委員会や毎月実施している校長会及び教頭会の中で指導をしています。また、今年度より経験豊富な特別支援教育指導員を配置し、週1回各学校を巡回し、特別支援学級に関する指導や相談業務を行っています。



新たな財源確保ネーミングライツについて



おおさと たくし 議員
大里 岳史

ナイター設備の設置の要望から6年が経ちましたが、実現されていません。しかしながら、事業費を伴う要望をするならば、その財源についても議論するべきです。そこで、新たな歳入確保事業、ネーミングライツを提案します。近隣自治体でも導入実績があり、以前は施設の名称変更に対する反対意見も多かったようですが、現在は、施設の維持管理費を確保する手段の一つとして取り入れられています。

八千代町でスポーツをしている子どもたちの環境は決して良いとは言えません。私は少しでも良い環境でスポーツに取り組んでほしいと思っています。ナイター設備もですが、私は、地方大会の予選で使用してもらえるようなグラ

ウンド、野球場を作っていただきたいです。町の未来を担う子どもたちの豊かな心、健やかな体の育成のために、ネーミングライツ導入による、民間事業者の活力は重要であり、協力してくれる企業は必ずあると考えます。また、導入の際には町長自らトップセールスをしていただきたいと思います。

町長 以前、私が八千代町の生徒のサッカー応援をした際のことですが、その時見たグラウンドは、ナイター設備付きで、人工芝のコンパクトできれいな施設でした。このような施設で、子どもたちにスポーツに取り組んでもらいたいと感じました。

現在、ネーミングライツはスタジアムだけでなく、歩道橋や道路、トイレにまで導入されています。このような事例があることから、大きな競技場などをもちたい本町においても導入しやすい制度です。私は、事業者提案型のネー

公共インフラの整備について



やすだ たかし 議員
安田 忠司

町民の集まる施設である中央公民館、総合体育館、B&G海洋センターや、人命を守るための消防署など、町の中心部の公共施設の老朽化が進んでいます。今後の整備計

画を伺います。副町長 公共施設整備検討ワーキングチームを組織し、公共施設の今後のあり方について議論を重ねてきました。その結果、議論のたたき台となる整備案を複数作成しました。来年度は、議員の皆様や地域住民の方々をメンバーとする公共施設整備検討委員会を立ち上げ、その中で整備案を提示し、議論を重ねていただき、整備の方向性を決めていただきたいと思います。

面を伺います。

八千代町は温暖な気候と豊かな自然に恵まれ、多品目の野菜や果物が生産できる全国有数の農業の町です。しかしながら、地域経済をさらに活性化させるためには、農商工が連携したまちづくりが重要になってきます。八千代町の今後のまちづくりについて伺います。

町長 今後は、第1次産業、第2次産業、第3次産業がバランスよく発展しなくてはならないものと考えています。当町は全国有数の農業の町です。そして、第2次産業も八千代工業団地の操業開始もあり、比較的順調に進展していると言えます。しかし、第3次産業であるサービス業に従事する人員については、就業人口が占める割合が茨城県最下位となっています。これは、飲食店や商業施設が少ないことを意味します。今後のまちづくりにおいて、第3次産業へのこ入れが最大の課題です。区画整理地内での新規出店など、起業の促進や商業施設の誘致等にも注力したいと考えています。町内においては、長らく都市計画法の線引きにより土地利用が制限されています。今後は積極的な地区計画の導入により土地利用の流動性を高め、生活する上での利便性向上につなげたいと思います。



町の執行者としての今期の成果と反省点について



議員 野村 敏夫 議員 大久保 敏夫

野村町長が町長に就任されて3年の月日が経ちました。野村町長が政治家を志した理由を教えてください。また、今期の成果と反省点、今後やりたいことについてお聞きします。

一つ丁寧に手掛けてきました。

行政区長、行政副区長より要望されている、時代に即した新しいコミュニティの推進については、3年間でもう少し進めたかったと思っています。

今後ですが、学校のあり方の検討については、今までも挑戦できなかった問題です。この問題について、町民の皆様と共に考えたいと思っています。

現在、学校のあり方については、学校のあり方検討委員会を立ち上げて、そこで議論が行われています。私は、現在の学区・土質にとらわれることなく、もっと斬新な考え方を打ち出すべきだと思います。野村町長の考えを伺います。

成果としては、都市計画の推進、道路の整備、そして財源の確保、そして子育て、人口減少、福祉対策など、一つ

町長 私も旧村単位で分けるのではなく、オール八千代で考えるべきだと思います。ふるさと座談会においても、

農業問題について



議員 増田 光利

八千代町でも、農地持ち非農家が増えています。こうした方々にとって農地の所有は大きな負担であり、早く処分したいという声を多く聞きます。こうした状況は、耕作放棄

町民の皆様は今度の取り組みは地区の枠を超える可能性があります。ありますと、自分の考えとして説明しました。

棄地の増加にもつながる恐れもあり、農地の処分は、集約化と一体で考える必要があります。現状と解決策についてお聞きします。

産業建設部長 農地持ち非農家については、町内においても増加傾向にあると考えます。

耕作放棄地の対策としては、農業委員会において、農地利用状況調査を実施しています。

集約化の取り組みとしては、耕作者の紹介依頼や農地を処分したいなどの相談において、農業委員会と調整を図り、隣接の耕作者を紹介するなど、あっせん活動を行い、農地中間管理機構を活用し、農地の集約化に努めています。また、農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、市町村において地域計画を策定することになりました。今後は地域での話し合いを行い、地域ごとの集約化や農業の計画書を作成することになります。



答弁をする野村町長



団塊の世代が75歳になる2025年が間もなくやってきます。75歳前後になると、病気などに弱い人と健康を維持できる人に分かれます。介護が必要になった時、特別養護老人ホームに入らない人の最終的な拠り所として小規模特別養護老人ホームを導入すべきです。八千代町の見解を伺います。

保健福祉部長 小規模特別養護老人ホームの整備につきましては、令和6年度から令和8年度までを計画期間とする「八千代町後期高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」においては、利用者の需要のピークは数年先と見込んでおり、盛り込まない方向ですが、第10期以降の計画に向けての重要な検討課題であると認識しています。



がん対策について



あかぎ たえこ 議員
赤荻 妙子

い方、全員に対して、令和6年4月以降にもう一度、接種のお知らせを送付する予定です。接種の機会を逃してしまつたということがないように努めます。

町長 八千代町は、がん検診の受診率が大変低いです。まずは健康診断に対する意識を高めていきたいと思つています。

日本では毎年1万1千人の女性が子宮頸がんにかかり、約2900人の女性が子宮頸がん で亡くなつてい ます。令和4年度にHPVワクチンの積極的勧奨が再開され、併せて積極的勧奨差し控えの影響を受けた世代に対してもキャッチアップ接種が開始されました。八千代町の取り組みについてお聞きします。また、がん対策に対する野村町長の所見を聞かせてください。

保健福祉部長 令和4年度から令和6年度の3カ年に分けてキャッチアップ接種の対象者に接種の案内と予診票を順次、送付しています。また、来年度がキャッチアップ接種の最終年度ですので、対象者で接種がまだ済んでいな

学校給食費の無償化について



あかぎ ちなつ 議員
赤塚 千夏

ほど給食費の無償化が求められてい るときはありません。まずは子育て世代の置かれてい る現状をどう認識し、給食費の無償化についてどのようなお考えなのかお聞きします。

日本国憲法第26条第2項には、義務教育はこれを無償とする があり ますが、教材や制服など 実際には、まだまだ保護者負担が 大きく、物価高騰が 追い打ちをかける中で、今

事故犯罪等の危険度が高い場所に優先的に設置を進めてい ます。場所の選定については、年度当初に行政区長を通じて設置の要望箇所の取りまとめをお願いして、基準に合致する箇所のうち、毎年30カ所に追加設置をしています。令和6年度以降についても、段階的に増やしたいと考えていま



防犯灯

公共交通基盤が脆弱な八千代町では、デマンド交通が重要な役割をはたしています。

利用者の方から、週に一度買い物に利用しているが、荷物は膝の上に乗るだけにしてくださいと言われてしまつた。また、足の悪い方が自分では重い荷物を玄関まで運ぶことすらできないのに、道路際に降ろされてしまつたといった話を聞きました。このような現状について町の見解を伺います。また、近隣自治体の医療機関などにルート延伸を検討すべきではないでしょうか。

町長 学校給食費の無償化は、保護者の経済的負担の軽減になることはもちろん、少子化対策、定住移住の促進、さらには人口増などにもつながる施策であると考えています。今年度、学校給食センターの調理と配送業務を民間業者に委託したことによる運営経費の削減、また、ふるさと納税が順調に伸びている状況などを鑑み、新年度予算に反映できるように前向きに検討を進めていきたいと考えております。

秘書室長 車両への持ち込み可能な荷物に関しては、乗り合いの公共交通機関という観点から、現在は膝の上に乗せることができるものまでとさせていただきます。また、荷物運びが困難な方へのドライバーの補助についても、旅客運送事業ですので、交通安全を第一として原則は補助しないこととしています。これらの件につきましては今後、交通事業者と協議を重ねてまいります。近隣自治体へのルート延伸についても、自治体や民間業者と情報共有や意見交換を行い、さらなる利便性の向上に努めます。

行政区の設置と行政区長等の報酬について



よしだ やすお 議員
吉田 安夫

- ・平塚行政区の設置の法的根拠は
- ・行政区を設置しないで、運営している自治体の有無
- ・区長報酬額の平均額は
- ・行政区独自で、区長等に報酬、手当を支払っている行政区の実態について
- ・行政区に依頼している文書を郵送した場合の郵送料は
- ・区長報酬の見直しについて

秘書室長 平塚市内の3行政区の設置については、区長副区長設置規則に、町内を62行政区に分割する旨の規定があります。

行政区を設置しないで、自主的な地域の団体に業務を委託している自治体は、全国的な統計データはありませんでしたが、県内全ての市町村に、当町の行政区に当たると自治体

等の組織が存在しています。そして、昨年支払った区長報酬の平均額は約22万円です。行政区独自に区長報酬等を支払っている行政区があることは承知していますが、詳細は把握していません。

現在の使送文書を個別に郵送した場合、年間で2470万円程度と試算されます。

当町の区長報酬は、近隣自治体より少し高いですが、町からの依頼業務を勘案すると決して高すぎるものではないと考えます。昨年度から、業務の負担の軽減に向けて、見直しを進めています。

議員定数の推移は
地方議会不要論や行政の追認機関などと評されている理由の一つに、議員属性の偏りがあると考えるが、町長の考えは

町長 現在の議員定数は、平成19年10月に18名から14名

農業振興に 害鳥獣駆除における有



やなか りくろ 議員
谷中 理矩

八千代町でもアライグマなどによる被害が確認され、今後はイノシシやキョンの被害も想定されます。対策を伺います。また、駆除には、猟友会をはじめ専門的な技能を

となりました。適正な議員定数は、議会で話し合い、住民の理解を得て決めていただきたいと考えます。また、全国の町村議会での女性議員の割合は12.2%です。当町では2名の女性議員の誕生により、14.2%と町村議会の平均を上回りました。議会は各層の代表が議論する場であり、より多くの住民が納得できる結論に導くことが、議会の責務であると思えます。

持った方々の協力が必要ですが、会員の減少や高齢化が進んでいます。そうした人的資源を育てるための施策についてお聞きします。

産業建設部長 アライグマなどによる被害対策のため、箱罾の貸し出しを行っていません。また、狩猟免許を取得し、猟友会の会員となり活動することを条件とした、狩猟免許の取得費用に対する支援事業を今年度より実施しています。

町長 猟友会については、SNSなどの活用により町内に限らず、町外や青年、女性の会員の加入促進を推進し、猟友会と連携しながら新たな会員確保に努めます。

学校給食費及び18歳までの児童生徒の医療費の無償化は、周辺自治体と比較されやすく、住む自治体を決定する

ための一つの指標になっています。今後は、児童生徒の減少を見据えた子育て支援が必要だと考えます。町の見解を伺います。

教育長 学校給食費の無償化は、保護者の負担軽減につながり、少子化対策や定住促進対策としても有効ですので、関係部局と調整を進めたいと考えます。

町民くらしの部長 児童生徒の医療費無償化は過剰受診による、受診料の増大、国民健康保険税への影響が懸念されます。しかしながら、全ての子供たちが安心して医療を受けられる環境を整備することは重要だと認識しています。しっかりと議論を行い、検討を重ねてまいります。



捕獲用の箱罾

委員会の構成が決まりました

常任委員会

議員一同、一丸となって町政の課題に取り組んでいきます！

総務常任委員会



委員
宮本 直志



委員
増田 光利



委員
赤塚 千夏



副委員長
榎本 哲朗



委員長
大里 岳史

教育民生常任委員会



委員
大久保 武



委員
上野 政男



委員
赤荻 妙子



副委員長
谷中 理矩



委員長
大久保 敏夫

産業建設常任委員会



委員
水垣 正弘



委員
安田 忠司



副委員長
吉田 安夫



委員長
生井 和巳

○茨城県後期高齢者医療広域
連合議会議員
安田 忠司

○下妻地方広域事務組合議会
議員
上野 政男
生井 和巳
水垣 正弘

○茨城西南地方広域市町村圏
事務組合議会議員
大里 岳史
大久保 敏夫

○議会だより編集委員会
委員長 … 安田 忠司
副委員長 … 大里 岳史
委員 … 生井 和巳
水垣 正弘
大久保 敏夫

○議会運営委員会
委員長 … 水垣 正弘
副委員長 … 大久保 武
委員 … 大里 岳史
生井 和巳
宮本 直志
大久保 敏夫



やちよ 農業委員会だより



第138号

発行人 八千代町農業委員会会長 小竹 節 / 編集 農業委員会だより編集委員会

農業委員活動を考える



農業委員 中茎 絹子
担当地区：高崎

農業委員として農業の魅力をどのように発信していくか考えた時、現状の農業資材高騰、大規模化する自然災害、作物の安価と農家にとって苦しい状況であります。

また、高齢化や若者の農家離れにより担い手不足となり、遊休農地は年々増加しており、これらを解消するものとして、国・県・町の農業へのさらなる支援が必要であります。そのような支援策に期待しつつ、農業の魅力発信、発展、維持の為、頑張りたいと思います。



農業委員 大久保 英世
担当地区：新井，八町，袋，野爪，坪井

農業委員として思う事は、近年温暖化による異常気象、農業資材や肥料などの価格高騰により、農業経営を取り巻く環境は、年々厳しくなる状況にあります。

また、高齢化や後継者不足により離農する事で、遊休農地や耕作放棄地が増加する一方です。そこで、遊休農地の発生防止のため、担い手への農地の集積・集約化、つまり農地利用の最適化を推進していき、さらなる担い手の育成の為の努力をしてみたいと思います。

農業委員会 ホームページのご案内

農業委員会に関する様々な情報が掲載されています。各種申請書や証明書の様式もダウンロードできますのでご覧ください。

(主な掲載情報)

- 農業委員、農地利用最適化推進委員紹介
- 農業委員会活動の点検・評価及び活動計画
- 農地法第3条、第4条、第5条の許可申請書
- 農用地利用銀行
- 農業者年金 ○全国農業新聞

八千代町農業委員会ホームページ

<https://www.town.ibaraki-yachiyo.lg.jp/page/dir002738.html>



人・農地プランから 地域計画へ

これまで人・農地プランの策定は法定化されていませんでしたが、令和4年5月に改正された農業経営基盤強化促進法では、令和7年3月末までに地域の農業を持続させていくための方針として地域計画を策定することが定められました。

この地域計画とは、人と農地の問題を解決するための未来の設計図です。農業従事者の高齢化や担い手・後継者不足等が心配される中、10年後に誰がどのように農地を耕作し農業を維持・発展させていくのかを地域ごとの話し合いに基づきまとめる計画です。

現況地図を見ながら話し合いを進め、10年後に目指すべき農地利用の姿を表示した目標地図を作ります。

地域計画の実現を目指して、目標地図に沿った担い手への農地集積・集約を進めていきます。



八千代町農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

農業委員会は町長が議会の同意を得て任命する農業委員と農業委員会が委嘱する農地利用最適化推進委員で組織されています。

令和6年9月14日の任期満了に伴い、農業委員及び農地利用最適化推進委員の推薦又は自らの応募を行います。

	農業委員	農地利用最適化推進委員
推薦及び応募資格	農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進、その他農業委員会の所掌に属する事項を適切に行うことができる方。	
主な職務	<ul style="list-style-type: none"> 農地の権利移動及び農地転用の許認可業務 遊休農地の発生防止、解消の推進 担い手への農地利用の集積、集約化の推進 地域計画策定に向けた活動 	担当区域において、農業委員と連携して農地等の利用の最適化の推進に係る現場活動を行います。 <ul style="list-style-type: none"> 遊休農地の発生防止、解消の推進 担い手への農地利用の集積、集約化の推進 地域計画策定に向けた活動
募集人数	16人	13人（各区域ごとに1名）※下表参照
任期	令和6年9月15日から 令和9年9月14日まで（3年間）	委嘱の日から 令和9年9月14日まで（3年間）
報酬	<ul style="list-style-type: none"> 月額報酬38,000円 月額報酬のほか、能率給として、予算の範囲内で町長が定める額 	<ul style="list-style-type: none"> 月額報酬17,000円 月額報酬のほか能率給として、予算の範囲内で町長が定める額
募集期間	令和6年3月1日（金）から令和6年3月29日（金）まで	
応募方法	推薦・応募用紙に必要事項を記入し、農業委員会事務局へ提出してください。 ※推薦・応募用紙は農業委員会事務局で配布します。町ホームページからもダウンロード可能です。	

農業委員の選任にあたっては

- 要件として、農業委員に占める認定農業者の割合が過半を占めること
- 女性や青年の積極的な登用を推進しています
- 利害関係のない方（中立委員）を1名以上任命します

問い合わせ 八千代町農業委員会事務局
 TEL 0296-48-1111
 （内線 2110、2111）
 〒300-3592
 八千代町大字菅谷1170番地

区域番号	担当する行政区
1	仁江戸東、仁江戸西、粟野、片角、中野
2	東大山、太田、若
3	沼森、貝谷、川尻、今里、本郷、荊橋
4	露田、仲坪、山の神、神山、磯、村貫東、村貫西
5	東露田、新地、福岡、栗山
6	尾崎、大間木、芦ヶ谷新田、舟戸
7	佐野東、佐野西、瀬戸井
8	兵庫沼端、前田、高野、伊勢山、根ノ谷、菅谷西
9	西大山、塩本、下山川、粕礼
10	本田、前山、松山、天王木番田、築越六軒、二ツ釜、道前六保、平塚新田
11	水口、松本
12	久下田、高崎、大渡戸、大里、小屋
13	新井、八町、袋、野爪、坪井



広報やちよ

5 ジェンダー平等を
実現しよう

笑って学ぶ 男女共同参画 ～落語と講演会～

入場無料

託児あり
※事前予約（2月9日まで）

No.772

令和6年2月1日発行

日時

令和6年2月18日（日）

午後1時30分～3時40分（受付：午後1時～）

会場

八千代町中央公民館大ホール

（住所：八千代町大字菅谷1027）

定員

100名程度（先着順）

申込
方法

電話またはQRコード

申込期限：2月16日（金）

※託児希望者は2月9日（金）まで

講師

かつら う だん じ
桂 右團治 落語家オープニングアトラクション
「混声合唱団べるなーる八千代」
コンサート

QRコード

※QRコードから申込む
方は下記のメールアドレス
を受信可能な設定
にしてください

PROFILE プロフィール

1986年 十代目桂文治に入門
2000年 社団法人落語芸術協会初女性真
打に昇進。右團治となる。「古典落語で笑って、健康になってい
だきたい」と日々古典落語を研究し、全
国各地で講演を行っている。
また、文化庁委嘱事業伝統文化こども教
室講師、京都造形芸術大学通信教育部非
常勤講師などの経歴も持ち、多方面で活
躍している。申込先
問合せ

八千代町秘書課地域協働係

電話：0296-48-1111 内線3520

Mail：hisho2@town.ibaraki-yachiyo.lg.jp

受付時間：午前9時～午後5時

※土日祝日は除く

主催 八千代町・八千代町男女共同参画推進委員会

編集発行：八千代町秘書課
〒300-3592 茨城県結城郡八千代町大字菅谷1170 郷地
0296-48-1111 (代) FAX0296-48-0161
ホームページ：https://www.town.ibaraki-yachiyo.lg.jp